
コント「犯人の特徴」

川越ふみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

コント「犯人の特徴」

【Nコード】

N8286J

【作者名】

川越ふみ

【あらすじ】

小説ではなく、お笑いコント書いてみました。

(前書き)

登場人物(2人) : 警察官、男

派出所で仕事をしている警察官。そこに慌てて入って来た男

男：おまわりさん！！おまわりさん！！娘が、娘が、ゆ、誘拐に、誘拐されました！！

警：落ち着いて下さい！娘さんが誘拐されたんですね？

男：娘が誘 拐に、誘 拐に！！（慌てていて誘拐のイントネーションがおかしい男）

警：落ち着いて下さい。誘拐ですね？

男：はい！誘 拐に。

警：大丈夫です。落ち着いて下さい。誘 拐ではなくて、誘拐ですなー？

男：はい！誘拐、誘拐。はい、大丈夫です。

警：あ、落ち着かれましたね。はい、では、詳しい事情を教えてくださいませんか？

男：はい、ひったくりにありました。（きっぱりと）

警：え！？誘拐じゃないんですか？

男：はい。（当然のように）

警：じゃー、娘さんは大丈夫なんですか？

男：いや、娘なんていませんよ。結婚もしてませんしね。

警：凄い慌て方だなー。じゃー、ひったくりにあつたんですね？

男：だからさつきそう言ったじゃないですか。（面倒臭そうに）

警：．．．では、ひったくりにあつた時の詳しい状況を教えてくださいませんか？

男：はい。あの、俺がいつものように本屋で万引きしてたんですよ。

警：ちょっと待って、万引きしてたの？しかもいつものようにって

男：まだ話の途中なんですけど。（ムツとする男）

警：すいません．．．いや、すいませんておかしいな（首をひねる警察官）

男：それでまんまと店出たら、急に外にいた変な男が俺のそのバツクを取っていきやがって、ホントにそいつ許せねーよ！！（机を強く叩く男）

警：お前も許せねーよ！

男：くそー、3丁目の佐々木！！（机を強く叩く男）

警：え！？犯人分かってんの！？

男：いや、すいません、勢いで。

警：どんな勢いだよ。じゃー、3丁目の佐々木っていう人は犯人じゃないんですね？

男：だから、話の流れで分かってよ。

警：いや、何で俺が空気読めないみたいになってるんだよ。

警：じゃー、その男の背はどのくらいでした？

男：そうですねー、164、2くらいでしたねー！

警：何でそんなはつきり分かるんですか。くらいじゃないじゃないですか。

男：俺が177なんで。

警：．．．いや、納得出来ねーよ。

警：．．．じゃー、歳は？

男：そうですねー、実は30なんですけど、みんなにもつと若く見えるねってあまりにも言われるもんだから、いつも28だってサバ読んでみんなに言い張ってると思います。最初27でもいけるかなって彼は思ったんですけど、それはやり過ぎかなって思い直して。

警：そんな細かい分析はいーんだよ！

警：じゃー、何か特徴は？

男：いや、それは彼のプライベートなんで。

警：何で犯人に気ー遣ってんだよ．．．あのですね、犯人を捕まえてほしいんですよねー？

男：はい。あ！顔ははつきりと憶えています。

警：あ、そうですね。じゃー、犯人の似顔絵を作成したいと思いませんので、憶えてる範囲で特徴を教えてくださいいただけますか？

男：分かりました。

紙とペンを取る警察官

警：では最初に、目はどんな感じでした？

男：そうですねー、あややつばかったですねー。

警：松浦亜弥さんの事ですか？

男：はい。

警：じゃー、パッチリとした感じの。

男：それでいて切れ長の・・・

警：どつちですか！パッチリと切れ長じゃー、全然違うからね。

男：コクがあるのにキレがある。

警：フリーズが似てるだけじゃないですか。

警：つて、ちよつとふざけないで下さい。松浦亜弥さんのパッチリした目でいいんですね？

男：あなたには負けたよ・・・。（首を左右に振る男）

警：何ですか、その言い方は。

警：じゃー、鼻は？

男：あややのパッチリとした鼻かな。

警：パッチリとした鼻ってなんだよ。整ってるって事なのか？

男：だから俺はやってねーよ！

警：分かってるよ！何でいつの間に検察官と犯人の間柄になっただよ。

警：・・・じゃー、口は？

男：あややの・・・

警：あややじゃねーかよ！！（似顔絵の紙を放り投げる警察官）

警：見てみ、これ、あややの似顔絵になっちゃったよ！自分でもびつくりするくらいそっくりだよ。これ見せたら絶対10人中8人は犯人はあややだって言うよ。

男：じゃー、残りの2人は、はしのえみって言いますかね？

警：知らねーよ！ちよつと似てるだけだろーよ！もー、さつきからあやや、あややってさ、もう、ドッキドキラブメールの桃色片想いだよ！

男：あー！

警：どうしました？

男：そういえば犯人、その時、ドッキドキラブメール歌ってました。もしかしたら犯人、あややかもしれませんね。

警：ホントかよ！ていうか本当だとしたら逆にそれ、あややじゃねーよ。

男：あ、桃色片想いだっただかな？いや、ドッキドキラブメールだったような．．．じゃー、ドッキドキラブメールの桃色片想いで！

（笑顔でハツキリと言う男）

警：絶対、そのフレーズ言いたいだけでしょ！？

警：じゃーね、今、警視庁の方に連絡しますから、ちよつと待っててもらえますか。

電話をかける警察官

警：えー、ひつたくり事件発生がしました。犯人は男。身長は164、2くらい。年齢は、えー、実は30なんだけど、みんなに若いねってあまりにも言われる為、いつも28だとサバを読んでいると思われます。最初彼は27でもいけると思ってたんですが、それはやり過ぎだと思い直したと推測されます。顔はタレントの松浦亜弥に似ています。いや、むしろあややです。特徴は、ドッキドキラブメールか桃色片想いを口ずさんでいます。なんならドッキドキラブメールの桃色片想いです。

警：ふゝ。（電話を切り、息をつく警察官）

男：捕まりますかねー？

警：捕まるかー！

完

(後書き)

くだらないコントをお読みいただき、ありがとうございました。
ご感想、お待ちしております。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8286j/>

コント「犯人の特徴」

2011年1月16日08時06分発行